

別紙

前年度の温室効果ガスの排出の量及び排出削減計画に基づき実施した措置の状況

氏名	(法人にあっては名称) エコシステム山陽株式会社	住所	(法人にあっては主たる事業所の所在地) 〒708-1523 岡山県久米郡美咲町吉ヶ原字火の谷1125
----	-----------------------------	----	--

本票作成	部署名：管理課
------	---------

主たる業種	分類コード	88	業種名：廃棄物処理業
-------	-------	----	------------

事業の概要	産業廃棄物中間処理（焼却処理）
-------	-----------------

県内の主な工場等	番号	工場等の名称	所在地
	①	エコシステム山陽株式会社	岡山県久米郡美咲町吉ヶ原字火の谷1125

特定事業者の該当要件	<input checked="" type="checkbox"/> ①燃料等原油換算1,500kl以上 <input type="checkbox"/> ②バス・トラック100台、タクシー250台以上 <input checked="" type="checkbox"/> ③CO ₂ 換算3,000t以上 (●工場等の数 1 所 ●車両台数 (②該当の場合) 台)
------------	---

温室効果ガス排出量	基準年度(平成29年度)	(令和4)年度排出量	目標年度(令和4年度)
	63,641 t CO ₂	61,871 t CO ₂	63,005 t CO ₂

主な工場等の排出量	番号	工場等の名称	(令和4)年度排出量
	①	エコシステム山陽株式会社	61,871 t CO ₂
			t CO ₂
			t CO ₂
			t CO ₂

削減目標の達成状況	計画期間：	令和30年度	～	令和4年度	(5箇年度)
	<input type="checkbox"/> 総排出量基準	(4)年度削減実績	目標削減率	目標達成	
	<input checked="" type="checkbox"/> 原単位基準	△5.2%	1.0%	<input type="checkbox"/> 達成 <input checked="" type="checkbox"/> 未達	

(原単位基準の削減目標を選択している場合に記入)	温室効果ガスの排出量と密接な関係をもつ値の内容 令和4年度廃棄物処理量155千t	原単位当たり排出量		
		基準年度	(4)年度	目標年度
		378.800 t CO ₂ /(千t)	398.386 t CO ₂ /(千t)	375.000 t CO ₂ /(千t)

(該当事業者のみ記入)

ベンチマーク指標の状況	対象事業の名称	ベンチマーク指標	関連数値(令和4年度)	達成率等

【削減状況の自己評価】

他社から供給された電気の使用に伴うエネルギー起源CO₂は基準年の2017年と比較して1,796tCO₂減少した。主要因としては電力会社の切り替えを行い排出係数が約0.7倍となったことが挙げられる。一方で、灯油の使用に伴うCO₂は基準年と比較して342tCO₂増加した。主要因としては、PCB特措法・廃棄物処理法施行規則改正に伴い、2022年度からPCB濃度0.5～10%の可燃性汚染物等の処理を開始したが、処理中はガス燃焼炉管理温度を850℃以上から1100℃以上に変更する必要があり温度管理に使用している灯油使用量が増加したためである。今後も灯油・電力費削減などの施策を実行しCO₂削減に取り組んでいく。

【推進体制】

EA21のマネジメントプログラムで定められた体制に基づき削減計画を実施している。

責任者：環境管理責任者

担当部署：操業一課、操業二課、受入前処理課、設備管理課、技術課

【目標削減率達成のために実施した措置及び今後の取組】

工場等の名称	実施した措置及び今後の取組の内容
エコシステム山陽株式会社	(令和4年度実施分) ・LED化 (93MWh/年削減) (今後実施予定分) ・LED化 (120MWh/年削減) ・4号炉助燃剤を灯油から再生油へ切替 ・高効率モーター導入による電力量削減 ・CCU、アンモニア燃料技術を用いた新たな排ガス処理プロセスの導入検討

【森林保全等吸収源対策への取組】

県内での取組	無	
その他	無	

【再生可能エネルギーの導入】

県内での取組	無	
その他	無	

【その他特記事項】

--